



東京都公立大学法人

東京都立産業技術 高等専門学校

学校案内
2025

学校説明会等スケジュール

	品川キャンパス	荒川キャンパス
学校見学会 キャンパスライフを知ろう	6月23日(日)	6月30日(日)
体験入学 ものづくりの楽しさを体験しよう	7月14日(日)	8月4日(日)
入試過去問紹介 入試の傾向を知り対策しよう	10月6日(日)	10月6日(日)
学校説明会 第1回 学生の活動を知ろう in 文化祭 第2回 入試前の不安を解決しよう なんでも相談会	第1回 10月26日(土)・27日(日) 第2回 12月1日(日)	第1回 10月26日(土)・27日(日) 第2回 12月8日(日)
都立高等学校等合同説明会 個別相談に応じます	晴海総合高等学校 10月下旬	新宿高等学校 11月中旬

※日程・内容の変更や中止になることがあります。最新の情報は、本校HPでご確認ください。
また、上記イベント時以外でも平日の校内見学や相談を随時受付けています(要電話予約)。

入学選抜

	推薦に基づく選抜	学力検査に基づく選抜
出願受付期間	令和7年1月9日(木)～16日(木)	令和7年1月30日(木)～2月5日(水)
検査実施日	令和7年1月27日(月)	令和7年2月14日(金)
合格発表日	令和7年1月31日(金)	令和7年2月20日(木)
選抜方法	調査書、面接、小論文	学力検査(国語・数学・英語)、調査書
募集人員	320名 (1)推薦に基づく選抜:96名(30%) (2)学力検査に基づく選抜:224名(内、都外在住者60名)(70%)	
学費	入学考査料 12,600円(推薦・学力共) 入学料 42,300円(東京都の住民)・84,600円(東京都の住民以外の者) 授業料 234,600円(年額) ※入学料及び授業料の減免制度に関しては、P19をご覧ください。	

※選抜方法・募集人員・学費は、令和6年度入学生を対象としたものです。詳細については決定次第、本校HPでお知らせいたします。
※令和7年度入学者選抜より、インターネットを活用した出願を導入します。
インターネットを活用した出願に係る出願受付期間等については、別途定めます。



品川キャンパス 〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40
TEL.03-3471-6331 FAX.03-3471-6338



荒川キャンパス 〒116-8523 東京都荒川区南千住8-17-1
TEL.03-3801-0145 FAX.03-3801-9898



最新情報はホームページに掲載されます。

www.metro-cit.ac.jp

さんぎこうせん

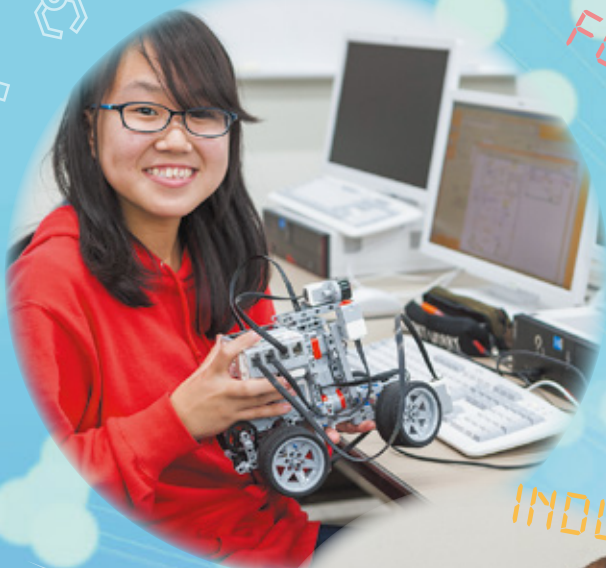
検索



古紙バリエーション配合率90%再生紙を使用



FOUND



業 技 術 高 専

ARAK

INDUSTRIAL

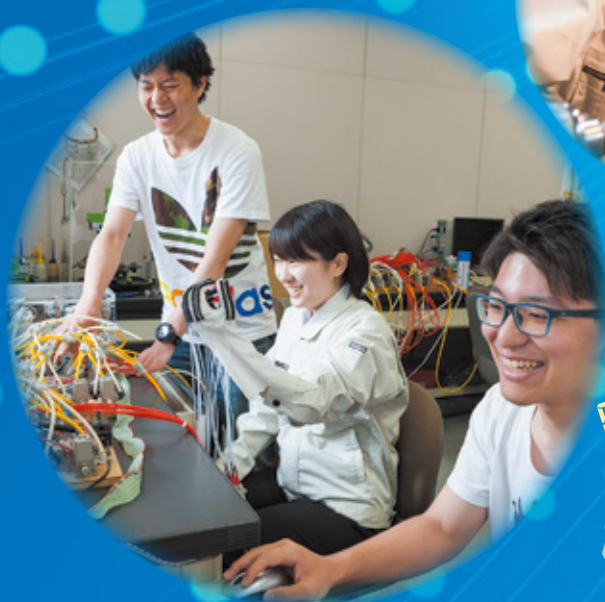


わたしが地球の

INTERESTING



SHINA



FRIENDS





TECHNOLOGY



EXPERIENCE



高速で進化を続ける産業技術が、
未来を切り開く若い力を求めています。

都立産技高専は、次代のエンジニアを育成するカレッジ。

5年間で、高度な専門知識と技術力、豊かな想像力、
世界で活躍できるコミュニケーション力を育みます。

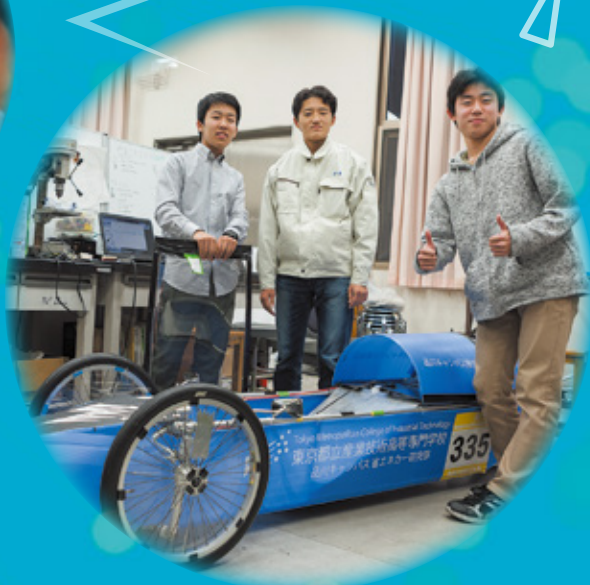
ここからの進学・就職が、未来をつくる夢への一歩。

一人ひとりに、大きな可能性が用意されています。

未来を切り開く！



ENJOY



THINKING



世界に羽ばたけものづくりエキスパート

本校は5年間の一貫した教育により、豊かな教養と高度な専門技術を身につけた実践的技術者(エンジニア)を育成することを目的としています。授業時間の3割を実験実習に配分し、コンピュータをはじめとした様々な機械・器具・装置に触れ、自分の手を動かしながら体験的に学ぶことができる日本でも数少ない教育機関です。最先端の充実した実験実習設備、経験豊かな教員、頼りになる先輩達と一緒に、16歳からエンジニアへの道をスタートしませんか。

高専とは？

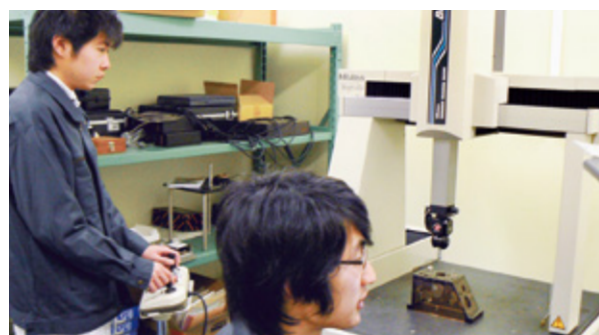
高専とは「高等専門学校」の略称で、世界で活躍できる技術者(エンジニア)を育てるための学校です。

大学と同じ高等教育機関で、卒業時には準学士の称号が与えられます。中学卒業後の5年間(専攻科に進学すると7年間)を過ごし、その間に一般教養はもちろん、実践的技術と専門知識をしっかりと身につけることができます。



5年一貫教育で社会に通用する力を

高専の特徴は、5年一貫教育です。各学年に一般科目と専門科目・実験実習を効果的に配置し、普通高校(3年)と工学系大学(4年制)の専門課程の内容を履修できるよう、中身の濃い教育カリキュラムを用意しています。



最先端の施設・装置を備えた学びの場

高専には、実験実習のために最先端の実験研究設備・装置が多数用意されています。工場やパソコン室などでは、旋盤・CAD・パソコンなどの装置を1人1台使用して課題に取り組むことができます。



少人数実践型教育で ものづくりのエキスパートに

中身の濃い教育カリキュラムの一例として、少人数で行われる実験実習などの実践型授業が豊富(授業時間の約3割)に用意されています。高専の5年間で、各分野のエキスパートになるために必要な技術と知識をしっかりと身につけることができます。

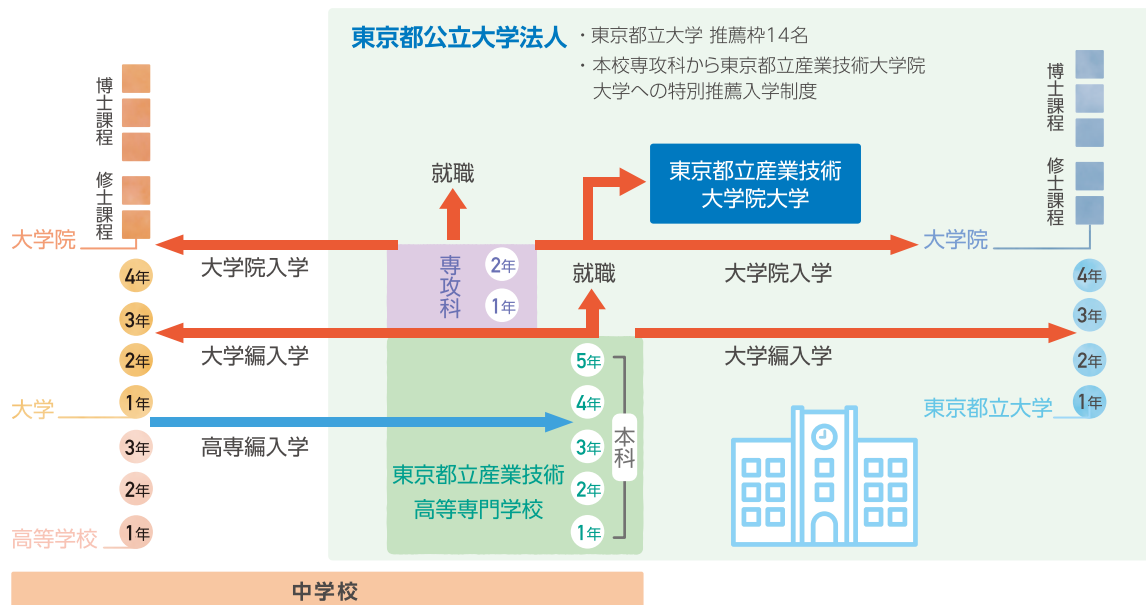


充実したキャンパスライフ ークラブ・同好会活動ー

大学受験のない高専では、クラブ活動にも5年間じっくり取り組むことができます。運動系文化系だけでなく高専ならではの技術系クラブもたくさんあります。みなさんも、本校でやりたい事をとことん追求してみませんか。

高専を卒業する時点でさらに高度な専門的知識を身につけたいとなった場合は、工学系大学3年次への編入学や、本校専攻科へ進学することができます。また平成20年度より、本校は東京都公立大学法人の一員となり、これに伴い、東京都立大学への編入学推薦枠が設置されるなど、グループ間の連携による独自の進路選択肢も用意されています。

就職や大学進学、卒業後の多様な進路



基礎から応用まで —実践的エンジニアへの道—

本校では5年間をかけて、ものづくりを基礎から応用まで段階的に学びます。1年生は、工学の基礎固めとして主要な分野である「機械・電気・情報」の概要を「ものづくり実験実習」により学びます。2年生からは専門分野を修得し、5年生では集大成として、自分で課題をみつけ、解決する「卒業研究」を行います。



ものづくりを支える 基礎学力と教養の育成

本校の3～5年生が受ける授業や実験は大学レベルを想定しており、高度なものも多くあります。それらをしっかりと身につけるために、学年が上がるにつれて専門科目の割合が増えるよう、効果的に科目が配置されています。一般科目(国語、英語、数学、物理、化学、社会、保健体育など)は、基礎学力をつけるために低学年で多く学び、高学年では教養や国際性を身につけるために、個人の興味や進路に応じた科目を選択して履修します。

